

石川島記念病院

岩塚 邦生 (医師)

功 績	2025年および2026年ICLS研修を主催、健育会グループの各病院看護師、セラピストに対して救急への意識とレベル向上に寄与した功績。
推薦者氏名	若林陽盛
推薦理由	ICLSディレクター資格を活かして健育会グループ全体の救急対応力向上に尽力し、昨年度よりICLS研修を企画・実施。今年度は参加者も倍増し、施設横断的な教育体制の構築にも寄与していることから推薦いたします。

内 容

このたび理事長賞の候補者として、岩塚医師を推薦いたします。

岩塚医師は2024年5月に入職され、現在は病棟・外来診療に加え、平日午前中の内視鏡検査も担当されています。日々の診療においては、素早い状況判断と柔軟な対応力に優れ、他院では受け入れが難しい患者さんについても積極的に受け入れてくださっており、当院の地域医療への貢献に大きく寄与されています。

また、入職当初より健育会グループ全体の医療の質向上に対して非常に前向きであり、特に救急対応教育において中心的な役割を果たされています。岩塚医師はICLS (Immediate Cardiac Life Support) のディレクター資格を保有しており、突然の心停止に対する最初の10分間の適切なチーム蘇生を学ぶICLS研修を主催できる数少ない医師です。

昨年度には健育会グループの看護師・セラピスト12名を対象に第1回ICLS研修を実施し、参加者の中から「次回はインストラクターとして参加したい」という声が出るなど、大きな反響を生みました。今年度は5月30日に湘南慶育病院にて第2回ICLS研修を開催予定であり、参加者は24名へと倍増しています。また、石川島記念病院からも重田院長がアシスタントとして参加予定であり、施設を超えた教育体制の広がりが生まれています。

岩塚医師の取り組みは、単なる院内教育に留まらず、健育会グループ全体の救急対応力と医療安全意識の向上につながる極めて意義深いものと考えます。その主体性と行動力、そして人材育成への貢献は理事長賞にふさわしいと考え、ここに推薦いたします。